

田園回帰のまちで暮らす

やぶぐらし

養父市移住定住促進ガイドブック

目指しています

日本一農業をしやすいまち

日本一子育てをしやすいまち

日本一福祉が充実したまち

やぶぐらし
みまさんか？

養父市にUターン・Iターンされる方、新卒者を支援します！

介護人材確保事業＜平成30年4月から要件が拡充されます＞

養父市では、市内の介護サービス事業所・障害福祉サービス事業所・障害児通所支援事業所にUターン・Iターン及び新卒で就職する人に対して、本市への引越費用、就職祝金、資格取得に要する費用の一部を補助します。ぜひ、ご活用いただきますようお知らせします。



《 支援内容 》

(1) 引越費用

補助対象者が市外から養父市に転入する際に支払った引越費用の一部を支給 7万5千円限度

(2) 就職祝金

介護福祉士、看護師等の資格を有する者及び新卒者が養父市内の介護サービス事業所等に就職したときに支給 10万円

(3) 資格取得費用

介護サービス事業所等に新たに雇用された日から1年以内において、介護サービス等を実施するために必要な資格取得に要した費用を支給
(他の同種の補助金等を受給しているときは、その補助金等を控除した額) 10万円限度

(4) 資格取得祝金

就職した後に、研修等の受講等により、従事者として必要な資格取得をしたときに支給 10万円

(5) その他

【家賃補助】やぶ暮らし住宅支援制度の活用による一部補助
最大24万円(2年間)
【市営住宅の申込み】
転入予定者も入居申込みできます
(所得等の入居要件あり)

【補助対象者】

- ①市内の介護サービス事業所等に就職したUターン・Iターン者
- ②市内の介護サービス事業所等に就職した新卒者

※3年以内に離職又は市外に転出したときは、補助金等を返還していただく場合があります。

【お問合せ先】

養父市役所 健康福祉部 介護保険課
〒667-8651 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1675 番地
TEL:079-662-7603 FAX:079-662-2601
E-mail: kaigo@city.yabu.lg.jp

住まい探しや住宅支援制度はご相談ください

家を借りたい

[補助]
月額 **1** 万円
(最大 24 カ月間)



▽やぶ暮らし住宅支援制度
▽民間賃貸住宅入居奨励金
賃借料の月額が4万円以上の民間賃貸住宅等に入居した場合、月額1万円を上限に最大24カ月間、奨励金を交付します。年齢要件等あり。



市営住宅への入居
市内には、市営住宅29棟383戸が整備され、空き住戸が生じた場合、随時入居者を募集しています。また、U・Iターンをされた方も利用することができるようになりました。各種要件等あり。

U・Iターン者世帯や
多世代同居世帯はさらにお得

▽やぶ暮らし住宅支援制度
▽U・Iターン者世帯加算
新築奨励金、空き家購入奨励金または増改築奨励金の申請者が、U・Iターン者世帯の場合、奨励金の額に最大30万円を加算します。

▽同居近居世帯加算
新築奨励金、空き家購入奨励金の申請者が、親世帯と同居又は近居（市内に在住）している世帯の場合、奨励金の額に20万円を加算します。ただし、増改築奨励金については、同居に限るものとします。

[補助]
20 万円

[補助]
最大 **30** 万円

家を建てたい

[補助]
最大 **40** 万円



▽やぶ暮らし住宅支援制度
▽新築奨励金
延床面積が75平方メートル以上の専用住宅を新築した場合、新築奨励金（上限40万円）を交付します。年齢要件等あり。

適用

移住後に生活スタイルが
変わっても安心

[補助]
最大 **25** 万円



▽やぶ暮らし住宅支援制度
▽増改築奨励金
延床面積が75平方メートル以上で、50万円以上の費用を要して専用住宅または賃貸住宅等（共同住宅を除く）を増改築した場合、増改築奨励金（上限25万円）を交付します。年齢要件等あり。

適用

地震に備えたい

[補助]
最大 **150** 万円



耐震改修工事等補助金
住宅の簡易耐震診断、耐震改修計画策定、耐震改修工事をする場合、その対象工事費等を補助（費用ごと組み合わせ上限150万円）します。住宅要件等あり。

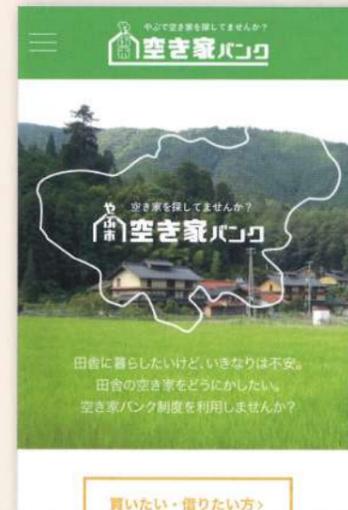
適用

古民家など空き家を利用したい

[補助]
最大 **150** 万円



▽やぶの空き家活用支援事業
空き家を購入または賃借し、水回りの改修や雨漏り補修等の空き家の機能回復および設備改善のための工事を行う場合、対象経費の2分の1（上限150万円）を補助します。年齢要件等あり。



空き家情報登録制度「空き家バンク」
市内の空き家を利用（賃貸または購入）したい方に対し、空き家バンクに登録された物件の情報提供を行います。

<http://www.yabuakiyabank.jp>

[補助]
最大 **30** 万円



▽やぶ暮らし住宅支援制度
▽空き家購入奨励金
延床面積が75平方メートル以上で、300万円土地の取得費用を含む。以上の費用を要して空き家を購入した場合、空き家購入奨励金（上限30万円）を交付します。年齢要件等あり。

住まいに必要なサポートも
充実しています。

養父市では、市内にある空き家を有効利用して、移住定住促進による地域の活性化を図るため、養父市空き家情報登録制度「空き家バンク」を創設しました。
養父市に移住・定住したいとお考えの方は、空き家バンク制度を利用して住まいを探すことができます。
また、住宅購入支援をはじめとして、リフォーム補助や民間賃貸住宅の家賃補助などU・Iターン者を支援する様々な制度を設けていますので、ぜひご利用ください。

<移住定住相談窓口>

養父市では住まいに関するさまざまな補助支援制度を設け、「やぶぐらし課」と「(一般社団法人) 田舎暮らし倶楽部」が協力してきめ細かなサービスを提供しています。

養父市役所市民生活部やぶぐらし課

TEL : 079-662-3172 / FAX : 079-662-7491
e-mail : yabugurashi@city.yabu.lg.jp
<http://www.yabugurashi.jp/>

(一社) 田舎暮らし倶楽部

空き家の現地案内や移住定住に係る各種相談、行政や地域との連絡調整などを行います。
TEL : 080-3830-2643 / FAX : 079-662-0008
e-mail : nken51@eto.eonet.ne.jp
<http://www.inakaclub.net/>



切れ目のないサポートで
子育て世帯を応援します。

兵庫県内
トップクラスの
充実度!

0

0歳から中学3年生までの
お子さんの

医療費
全額無料

●乳幼児等医療費助成事業

●こども医療費助成事業

0歳から中学3年生までのお子さんが市内
在住の場合、健康保険適用分の医療費
を全額助成します。



●未熟児養育事業

入院養育が必要な
赤ちゃんには

医療費
全額無料



出生体重が2000グラム以下の赤ちゃんなどを対象に入院
医療費のうち、健康保険適用分の自己負担額および入院
時食事療養費の自己負担分の医療費を全額助成します。

●特定不妊治療費助成事業

不妊治療をされる方には

治療費の補助
最大45万円

特定不妊治療（体外受精および顕微
授精）を受けられた夫婦に対し、治療
費を45万円を上限に助成します。

妊娠

出産



●新生児聴力検査費助成事業

赤ちゃんの聴力検査

検査費
全額無料

聞こえに問題を持つ赤ちゃんを早期に発見し、適切な
治療や援助を行うため、生後1か月以内に受けられた
新生児聴力検査に要した費用を全額助成します。

結婚



子育て期間は
最後までサポート

高等学校

●若者未来応援奨学金事業

大学等進学者を支援します

4年制大学では

最大240万円 (1か月当たり
5万円)

貸与期間終了後Uターン者には

奨学金の返済猶予・免除

修学意欲のある若者の未来を応援するため、大学等に進学する若者に対し、1か月当たり5万円の奨学金を貸与。貸与期間終了後にUターンした場合、条件を満たせば奨学金の返済を猶予・免除します。要件等あり。

●若者キャリアアップ支援金事業

通信制大学等を受講する方

入学金・年間授業料の補助

最大10万円

通信制大学等を受講する若者または在学している者
に対し、通信大学等の入学金、年間授業料の合計
額の2分の1(上限10万円)の支援金を給付し、若者
のキャリア・スキルアップを支援します。要件等あり。

●給食費負担軽減事業

お子さんの給食費の補助

第2子目以降
半額

小学生および中
学生の子どもの
いる家庭の、第2
子以降の給食費
を半額にします。



●認定こども園・保育所の保育料負担軽減

3歳児以上の
保育料
無料

さらに、副食費を
第2子目 第3子目以降
半額無料

複数のお子さんがある家庭を対象に

3歳児未満の保育料
第2子目 第3子目以降
半額無料

複数のお子さんがある家
庭を対象に、保育料を第
2子目は半額、第3子目
以降は無料になります。

●地域子育て支援拠点事業

親子の交流や
子育て相談が出来る
子育て広場事業の開催

子育て世帯をサポートするた
めに、各地域の保育所や認定こ
ども園、NPOや市民団体が子育て
広場事業などを開催しています。
気軽に親子の交流や子育て相
談ができる場となっています。

遠距離通学費もしっかりサポート

●遠距離通学児童・生徒通学費補助事業

市立小学校、中学校および義務教育学校に遠距離通学する
児童・生徒の保護者に対してバス代、自転車通学費などを補
助します。

●高校生通学費補助金交付事業

市に居住し高等学校に電車およびバス通学する生徒の保護者
に対し、定期乗車券購入費用の一部を補助します。



中学校

義務教育学校

小中一貫教育

小学校

待機児童
ゼロ!

認定こども園
(保育所)

妊娠・出産・子育てを
サポートします。



養父市では、子育てがしやすい環境
づくりに特に力を入れています。特定
不妊治療費助成、出産準備金助成、新
生児聴力検査費助成、乳幼児等・こ
ども医療費の無料化(健康保険適用分
の医療費)、さらには、多子世帯の保育料
の負担軽減を図るなど、安心して出産・
子育てができるよう支援しています。
また、医療費以外にも、給食費の負
担軽減や通学費の補助、さらには大学
等に進学する若者への支援など、お子
さんの健やかな成長を支援し、安心し
て子育てができる環境を整えています。

まずは田舎暮らしを体験しませんか？

みやがき結の里

みやがき結の里は、養父市シルバー人材センターが築150年の養蚕農家住宅を改修した交流・宿泊施設です。農業体験や郷土料理体験などの作業を地元のおじいちゃん、おばあちゃんとともにいき、農山村に息づく多様な風土や人との触れあいを体験いただけます。料金は体験プログラムにより異なります。



[所在地] 兵庫県養父市大屋町宮垣
[問] 公益社団法人 養父市シルバー人材センター (TEL.079-662-6093)

ふるさと交流の家「いろり」

ふるさと交流の家「いろり」は、養蚕古民家を改修した1棟貸切の簡易宿泊施設です。川のせせらぎ、小鳥のさえずり、蛙の鳴き声を聞きながら、ゆったりとくつろげる縁側での日なたぼっこや囲炉裏を囲んでの団らんは、子どもの頃、夏休みに祖父母の家に泊まりに行った思い出をよみがえらせます。平日1人当たり2,800円から(自炊)



[所在地] 兵庫県養父市大屋町大杉
[問] ふるさと交流の家「いろり」管理人 (TEL.079-669-2000)

ちょこっと暮らし住宅

本格的な移住を前に、移住先として検討している地域での実際の暮らしを体験する「ちょこっと暮らし住宅(体験住宅)」を設けています。入居期間は最長1年で、自然や気候、買い物、交通、近所づきあいなどの生活環境を体感したり、仕事や住まいを探したりと移住の助走期間として利用できます。賃借料1か月当たり1万円(光熱水費等は別途)。



[所在地] 兵庫県養父市大屋町加保、宮本、大屋市場
[問] 市民生活部やぶぐらし課 (TEL.079-662-3172)

2019年版「住みたい田舎」ベストランキング 近畿エリア総合第1位

2019年版「住みたい田舎」ベストランキングにおきまして、養父市は近畿エリア総合第1位(小さなまちランキング全国第6位)にランクインしました。

近畿エリアでのランクインは以下のとおりです。

総合ランキング

第1位 (小さなまちランキング全国6位)

若者世代が住みたい田舎

第2位 (小さなまちランキング全国11位)

子育て世代が住みたい田舎

第1位 (小さなまちランキング全国9位)

シニア世代が住みたい田舎

第1位 (小さなまちランキング全国5位)

自然の恵み

第3位 (小さなまちランキング全国12位)



このランキングは、移住者向け専門誌「田舎暮らしの本」が独自のアンケート調査をもとに定住促進に積極的な市町村の魅力を数値化したものです。

これからもこうした評価を励みに、きめ細やかな対応で移住を全力でサポートします。